

＜東京・下町の中小企業の取り組み：満足度 100%研修＞ “おもてなしの心”を学び、礼節をわきまえる一流の社員を育成 忘年会シーズンを前に『実践！接待マナー研修』を開催

企業向けオリジナル販促グッズや記念品等の OEM 生産を手がけるユニファースト株式会社(本社：東京都台東区、代表取締役社長：橋本敦)は、忘年会シーズンを前にした 10 月に、『実践！接待マナー研修』を開催しました。

当研修は、実際に会席料理をいただきながら、実践でテーブルマナーを体得します。礼節をわきまえる気持ちと考え方を醸成し、実践的な接待マナーを身につけるとともに、受講社員同士で相互に切磋琢磨できる環境も育成します。



■食事作法の本質である“おもてなしの心”を学び、一流マナーを体得

忘年会は、取引先など社外との会食や職場での宴会など、親睦を深める絶好の機会です。当社では、その忘年会が増える12月を前にした10月中に、正しい食事マナーを身につける、『実践！接待マナー研修』を実施しました。

当研修は、代表橋本の「テーブルマナーを通して、ビジネス全体を考え直して欲しい。一流の振る舞いができる人や会社の周りには、自然と一流が集まる」という思いから初開催が決定されました。

今回の接待マナー研修は、社員40名のうち、25名が参加。1回5名が参加し、10月の2、9、16、23、30日の5日間にわたり、会席料理の「かず味屋」(台東区上野1-11-9)で行いました。“和食”は無形文化遺産に登録され、料理に隠された料理人の真心を楽しむ文化があるため、テーブルマナーの学びには一番相応しいと考えました。

『実践！接待マナー研修』の講師を務めたのは、ディミー株式会社の大澤一栄先生(<https://deemie.co.jp/tm-company/>)です。実際に会席料理をいただきながら、社会人としての食事作法の基本を学びました。研修では、接待の席次、お酌の仕方やマナー、日本料理の種類及びマナー、お箸と懐紙の使い方、箸使いのタブー、日本料理のいただき方など多岐にわたりました。普段分かっていると思っていた日本料理のマナーを、より細かく正確に教わることができました。

UF実践接待マナー研修

日程：10月2日(水)
10月9日(水)
10月16日(水)
10月23日(水)
10月30日(水)

時間：17:00～20:00(共通)

場所：かず味屋・台東区上野1-11-9

講師：大澤一栄先生

接待マナーの基本となる「型」を習得する。



UNIFAST CO., LTD.

社内イベント情報のポスター

ビジネスにおいて、取引先や上司等と食事をする機会は多く、とくに忘年会シーズンにはその機会が急増します。当社では、食事作法はビジネススキルの欠かせない要素のひとつととらえ、社員が食事作法の本質である「相手に不快な思いをさせない」気遣いを体験的に理解し、「おもてなしの心」を学ぶことで、同席した人に好感をもってもらうことが、取引先との良好な関係作りの第一歩と考えています。

■食事作法を通して日常の仕事の在り方に置き換えて考える

『実践！接待マナー研修』の後には社員アンケートを実施しました。当アンケートでは、「研修内容」について、参加者全員が「満足」と答え、まさに満足度100%の研修となりました。

また、「“おもてなしの心”を、日常の仕事や出来事に置き換えると、どんなことが考えられますか？」の質問に対して、「常に相手を見て、相手に合わせるという心は、社外・社内問わず重要な事だと思う。」「相手を喜ばせる、気遣う事でその人の本質が分かんと思うので、“おもてなしの心”を意識したいと思う。」「お客様に対して少しの心配りで仕事がスムーズになり、何を求められているのか、またはそれ以上のことを考え実行することがおもてなしの心になると思う。」「相手を思いやる心を身につけ行動していきたい。」「日々少しずつ意識して、今後の接待の際に少しでも生かしていきたい。」「得意先や仕入先に対し、必要とされる会社になるよう心がけて行動していきたい。」といった声がありました。

代表橋本は、「会食マナーはビジネスマナーにも通じる部分がある。当研修を通して各自良い気づきがあり、少しでもビジネスに生きれば大成功だ」と今後の社員の活躍に期待しています。

実践！接待マナー研修アンケート

本日は、弊社研修にご参加いただき、誠にありがとうございます。お手数ですが、アンケートにご協力ください。

1. 研修内容はいかがでしたか？
☒ 満足 ☐ やや満足 ☐ 普通 ☐ やや不満足 ☐ 不満足

2. 本日の研修はいかがでしたか？研修を受けてどう感じたか、正直な感想をお聞かせください。

知事な事ばかり、養生の事に非難は飛来に感じました。
 しかし、食料クイズが、大変面白い事に思いました。知識の面で、何となく
 知られてはいる事もあるが、改めて思い起こした。
 普段、マナーの事で人に、敬語、動作が美しい人は、前々から
 あつた。今回の研修で、マナーの事を改めて思い起こした。

3. 「おもてなしの心」を、日常の仕事や出来事に置き換えると、どんなことが考えられますか？

常に相手を見て、相手に合わせるという心は、社外・社内問わず
 重要な事だと思ふ。
 相手の喜ばせる、気遣う事で、その人の本質が分かると思うので、
 “おもてなしの心”を意識したいと思う。
 日々少しずつ意識して、今後の接待の際に少しでも生かしていきたい。

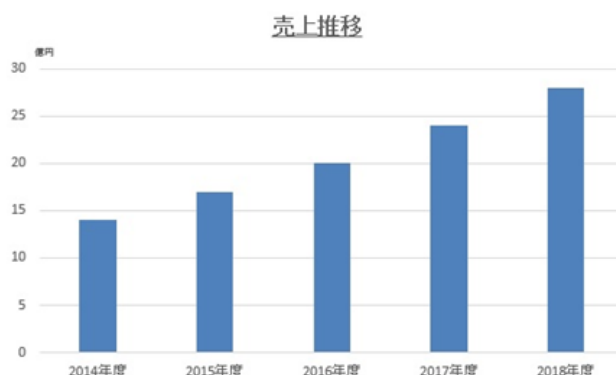
社員アンケート

■健康経営の延長線上にある接待マナー研修、社員同士のコミュニケーション活性化にも寄与

当社は、これまでも社内コミュニケーション活性化のためにさまざまな福利厚生を導入しています。

社員の「食」を支える福利厚生として、宅配社食サービス「オフィスおかん」に加え、朝食としてオフィスに冷凍パンを常備する「パンフォーユー・オフィス」を導入しました。ウォーターサーバー完備、コーヒー・紅茶飲み放題、定期的にパースデーランチやランチセッションの開催、土用丑の日に全社員に特上うなぎの出前のふるまい、中秋の名月の日に月餅パーティー、ハロウィンの日にパンプキンスイーツパーティーなど、“食すること”での健康経営を促進する制度が多数に生まれました。

今回、会席料理の老舗で開催した『実践！接待マナー研修』は、まさに健康経営の延長線上にあります。研修費用はもちろん、振る舞われた日本料理のコースも会社が全額負担しました。おいしい会席料理をいただきながら、参加者同士でマナーに関して議論し合える環境の醸成を推進しました。テーブルマナーにとどまらず、エレベーターやエスカレーター、タクシーに乗る際のマナーまで、自分たちの体験や考えをお互いに共有しました。みんなでおいしく食べる機会を作ることが社内コミュニケーションやチーム力を育みます。そして企業の使命である健康経営にも寄与し、毎年昨年比110%以上の業績アップにもつながりました。



当社は継続成長に伴い大手企業と取引することが多くなってきました。忘年会直前の10月に、接待マナー研修を開催することで、“おもてなしの心”を持って仕事に取り組んでいきます。当社はこれからも成長を促進し、ものづくりに携わる企業として東京・下町を盛り上げるリーディングカンパニーとしての一翼を担っていきます。

ユニファースト株式会社について

“つくりたい”を形にする会社、“つくる”を通して社会に貢献する会社

1981年からモノづくりに取り組み、早38年。ポーチやバッグ、アパレル品等の縫製品をはじめ、お客さまの様々な「つくりたい」を実現してきました。これまでに制作したオリジナルグッズは4万案件以上。数多くの経験から培った企画・提案のノウハウや引き出しが豊富にあります。また、ジャパंकオリティを実現できる海外提携工場を他社に先駆けて発掘し、長年の信頼関係を築いてきました。さらに自社生産管理スタッフを現地に常駐させて品質管理を徹底することで、高品質を実現しています。

会社名： ユニファースト株式会社
代表者： 代表取締役社長 橋本 敦
所在地： 東京都台東区浅草橋 3-4-3
TEL： 03-3865-5031
設立日： 1981年2月13日
資本金： 9,800万円
年商： 27億円(2018年12月期)
URL： <https://www.unifast.co.jp/>
事業内容： ノベルティ商品の企画・製作・生産、OEM商品の企画・製作・生産

【本件に関するお問い合わせ先】

ユニファースト 広報事務 担当：陸（りく）
電話：03-3865-5031 FAX：03-3865-5035
E-mail：lu@unifast.co.jp

【参考資料】ユニファーストの福利厚生

【Health & Team Support(健康経営・健康推進・チームワーク促進)】

▼ワンコイン針ツボ・マッサージ

鍼灸師が隔週で当社を来訪。500円で針・マッサージを受けられる。

▼定期健診受診料・健保組合実施予防接種を全額会社負担

▼スポーツ活動支援

社員3人以上でスポーツ活動に参加すると、商品券(1人2,000円)支給。

実績例)社員3人でスノーボードに行き6,000円分支給、社員5人で登山し10,000円分支給など。

▼駅伝大会に全社員で参加

実績例)2018年5月にハワイ・ホノルル駅伝に出場する社員旅行を実施。同年1月に社員に発表し練習を開始。自社でデザイン・制作したチームカラーのTシャツを作成し4チームで参加。中国人社員のビザ取得には苦労したが、チームビルディングやアメリカ文化に触れる良い経験になった。(全額会社負担)

【Eat Support(健康経営・チームワーク促進・作業効率アップ)】

▼宅配社食サービス「オフィスおかん」、朝食冷凍パン「パンフォーユー・オフィス」

朝食や昼食を社内で手軽にとれるよう用意。食事の費用の半分を会社負担。

▼コーヒーデー

月の最終金曜日(プレミアムフライデー)には、有名店のコーヒーをポットで提供し、仕事の合間のブレイクタイムを充実。その他、ウォーターサーバー、コーヒー、お茶は常時無料。自動販売機の飲み物は50円で利用可能。

▼バースデーランチ

誕生月が同じ社員と代表橋本との豪華ランチ会。

▼ランチセッション

毎月第2・4火曜日に、各部から1名ずつランダムに選ばれた社員が一緒にランチを食べる会を開催。2019年7月からは社内で「ピザパーティ」に変更し、より参加しやすい体制を整える。

【社内行事(会費は全額会社負担)】

▼全社懇親会を毎年4月、10月に開催

▼「Uなぎの日」(土用丑の日)

新宿「うなぎ」の特上うなぎを全社員にふるまう。今年で3回目。

▼暑気払い

毎年7月には全社員による暑気払いを実施。今年は社内旅行の代わりとして7月19日に社員の家族も招待し天王洲クルージングを実施。家族への日頃の感謝も含まれている。

【Education Support(自己啓発の促進)】

▼自己啓発の学校などに通うと、費用の一部を会社が負担

会社認定教育機関を利用する場合は費用の全額を、その他の学校等は費用の30%を会社が負担する。

▼社内英会話レッスン

隔週1回、外部講師を招いた英会話レッスンを社内で実施。レベル別に4コースを用意。自由参加。(全額会社負担)

▼UFライブラリー(書籍購入補助制度)

社員1人につき1ヶ月上限10,000円分の補助金を支給。幅広い知識をつけ、自己成長を促す。購入した書籍は社内文庫に一定期間保管後、国内外の教育機関等に寄付する(中国の日本語学校等)。

【有給休暇取得の促進】

▼保養所利用促進

有給休暇を取得して保養所を利用すると、往復の交通費(社員+1名分)を会社負担(年1回が上限)。

▼誕生日月有給補助

誕生日が属する月に有給休暇を取得すると3,000円分の食事券を支給。

【その他】

▼養育手当

社員本人が扶養している子どもの数に応じて、1人当たり20,000円を支給。対象となるのは、健康保険の被扶養者になっている本人の子で、大学卒業まで。その前に社会人になった場合はそこで打ち切り。

